

第8期ダムマイスター名簿（任期：2024年4月1日～2026年3月31日）

（2024年6月1日現在）

No.	名前	居住地	区分	活動等
01-003	夜雀	奈良県	一般	HP「雀の社会科見学帖」で、ダムの歴史、構造、計画・設計、管理・操作について掘り下げた結果を公開・更新している。水資源機構共催「ダム友と語る会」など講演・トークショー等多数。精力的に活動を続けている。2024年東アジア地域ダム会議に、JCOLDより協力依頼にて参加。
01-005	中村 靖治	神奈川県	専門家	建設省、水資源開発公団などで、ダムの計画、調査、設計、施工のすべてに携わった専門家。専門知識だけでなく、相手の心の痛みを分かること自分の痛みとして受け入れることを心がけ人材育成も手掛けてきた。また、「絵でみる ダムができるまで」の著者で、分かり易い説明でダムツアーの案内人の活動も行う。
01-008	川崎 秀明	東京都	専門家	ダム技術の語り部・伝承者。独創技術にこだわる。ダム工学会評議員。ダム工学会活性化小委員会委員長として「with Dam☆Night」を主催、支援を行っている。講演や執筆活動(月刊ダム日本 連載中)の他、自身の著書も。
01-018	神馬シン	愛知県	一般	SNSでは、ウェブサイト「ダムペディア」の運営をメインに、ダムの紹介や、ダム巡りドライブコース、最新ダムニュースなどの情報提供。テレビ・新聞・企業CM・写真集や講演などを通じてダムの素晴らしさを紹介している。関西電力東海支社では、ダムマイスター講演会。東海テレビへの出演も。
01-024	安部 壘	東京都	一般	ダムマイスターに再び任命。近年では、ドローンを活用した空撮を開始し、令和4年国土交通省東京航空局長より全国包括許可を取得。三保ダムをはじめ現在までに12基の空撮を完了。今後も継続し、地上からでは見ることのできない映像を広めていく。
02-035	星野 夕陽	東京都	一般	ダムによる防災を研究、講演も多数。豪雨の際はSNSでダムの防災操作をリアルタイムで実況・解説。日本ダムアワードの選考委員、プレゼンターやダムツアーのアドバイザーも行う。ダムと防災について世間一般に周知する活動を行う。
02-037	ピンクのうさぎ	滋賀県	一般	「滋賀＆ダム友の会」会長として、年数回ダム見学会を開催。全国のダムを巡り、「四国堰堤ダム88箇所巡り」完走・ダム神認定も。広報誌・ブログ、見学会でダムの魅力を伝えている。ウォーターステーション琵琶にて、会の活動をパネル展示。月刊ダム日本レポートを執筆。
03-043	町田 輝次	大阪府	専門家	国土交通省・独立行政法人水資源機構等でのダム建設・管理等での体験を活かし、ダム日本の取材やダム広報活動等を行う。中部地方整備局長島ダム管理所より「長島ダム特命大使」に任命されている。社会への恩返しと時代に即した活動を模索し、活躍を続ける中で一般の方だけでなくダムマイスターとの交流も行っている。
03-038	町田奈桜	東京都	一般	「親子でダムを楽しんでもらう」、「地域の人にこそダムをもっと知ってもらおう」という2つをテーマにダムの紹介活動を行う。ダムの地域における「ダムを絡めた活性化施策」への助言。YouTube「デミー博士の土木TV」へのライブ出演、「土木の日」土木でSNSをジャックするイベントの実行委員なども行っている。
03-040	しょさん	高知県	一般	四国在住のダム愛好家として、四国のダムの魅力を発信。2022年～吉野川ダム統合管理事務所の広報への助言・協力。ダムファンとの意見交換会や柳瀬ダム関連施設の合同視察会などダムツアーへの協力も行っている。四国堰堤ダム88箇所PR大使。
03-042	かみさと	埼玉県	一般	数台の撮影機材を使い分け、ダムの写真・動画を撮影。X、Instagram、YouTube、ダム便覧に写真・動画を投稿。YouTubeチャンネル登録者数は2000人以上。近年では、アニメ「ぼっち・ざ・ろっく！」に映像協力。秩父4ダム特使(秩父4ダム連携検討会任命)。
03-046	佳（よっしー）	岐阜県	一般	岐阜県丸山ダム・新丸山ダムをこよなく愛するダム愛好家。頻りに丸山ダムを訪れ、『月刊丸山ダム』を2017年から毎月発行（国土交通省中部地方整備局のHPにて連載）。ダム日本への原稿掲載や、ダムアワードプレゼンター、旅行会社のツアー協力等ダムの魅力を発信している。2024年東アジア地域ダム会議に、JCOLDより協力依頼にて参加。日本ダム協会設立50周年シンポジウムにて登壇もこなす。
04-048	岡本 政明	東京都	専門家	ダムの計画・調査、設計、施工管理、水力発電の調査、計画、設計に55年に渡り携わる。経験をもとにダムマイスターの疑問、質問に対し、経験に基づいて対応。自身が関わったダムを中心に、管理所を訪ね、意見交換。第21代ダム工学会会長、現在は顧問を務める。
04-049	炭素	神奈川県	一般	日本全国のダムを訪問、特に建設中、工事中のダムの見学、取材を中心に活動している。SNSを活用した効果的なダムの魅力、活躍の情報発信方法について検討、開発をしている。
04-051	目黒 公司	新潟県	一般	新潟・福島県とその近隣県を中心に活動。管理事業者とは異なる視点から、継続的にダムに興味を持ってもらうためダムが立地する地域の特徴や変化の有無も見据え、地域資源としてのダムの活用を考えている。ダム便覧「このごろ」への投稿。

05-054	尾山 玲	北海道	専門家	コンサルタントとして30年以上、ダムに関する設計・施工に携わる相談役のプロ。コンサルタントならではの判りやすい説明を武器に、ダムの魅力を広く伝えている。札幌テレビ「ブギウギ専務」や「with Dam☆Night」、現場見学会の企画運営に携る。新たにオンライン会議にて、ダムだけでなく治水事業に関する旬な話題をも広く発信していく。
05-056	伊藤 博	東京都	専門家	数多くのダムの設計、施工計画などに参画従事。日本大ダム会議事務局長として、H24の国際大ダム会議京都大会運営。土木学会「海外ダム再生・再開発調査検討 WG 委員長」を務めるなど国内のみならず国際規模で活躍を続けている。
05-060	平野 勇	東京都	専門家	ダム工事事務所、研究所、大学、財団、民間を唯一幅広く経験した、数少ない国交省系のダム地質のベテラン専門家。近年では、土木学会岩盤力学委員会のアドバイザーとして参画などオンサイトツーリズムにも力を入れて多方面でも活躍している。
05-061	谷田 広樹	宮城県	専門家	東北のダムを中心に計画調査から設計、工事、管理、ダムを活用した地域づくりまで、幅広い経験と知見を持つ「ダム技術者」。ダム現場実務者への講演、ダム管理所との意見交換などで課題解決にも協力している。また、一般の方にわかりやすい説明も得意とする。仙台圏情報メディア「河北ウィークリー」ダム特集記事の企画にも携わる。
05-062	岡部 章	宮崎県	専門家	2014年に「土木写真部」を設立。仲間とともに、ダムをはじめとする土木構造物の役割や歴史的な価値を伝える活動に取り組む。SNSや写真展などによる情報発信を行うほか、各種書籍等への寄稿も行っている。ダム等の土木工事の調査・設計・監督業務に携わる専門家。また、写真だけにはとどまらず土木学会Web広報誌「FromDOBOKU」への寄稿や宮崎放送に出演するなど広報活動は多岐にわたる。
05-065	奥平 恒望	北海道	専門家	北海道庁職員として、長年多くのダムの計画・建設・管理に携わった専門家。経験を活かし、テレビ番組等を通じた情報発信、ダムなどのインフラツーリズムコンダクターもこなす。厚幌ダム所在地 厚真町との10年にも及ぶ繋がりをイベント開催等で継続していく。また、徳富ダムの「インフラストックを活用した地域振興」の世話役として携わり令和4年からお酒の貯蔵を実現させている。
07-068	武本 謹二	徳島県	専門家	建設省、国土交通省に所属し四国管内のダム建設やダム管理に約24年携わり、実調から管理までを経験。整備局内の事務所等で伝承会や防災エキスパートとして講習会・現地調査等に参加し、地域の防災・減災に寄与するダム技術の継承やボランティア活動等を行っている。
07-069	SUJUN	福島県	一般	東北・北陸・北関東を中心にダム巡り、多くの見学会などに参加し、その地域の産業遺産・土木遺産なども併せてSNS等で紹介している。ダム関連のファンイベントを開催し、ダムファンの交流の場を作っている。
07-070	瑞梅寺 穰司	福岡県	一般	主に動画投稿にてダムの普及を図る。訪ねたダムをYouTube・ニコニコ動画等の動画サイトで発信。サイト利用者の中でターゲットを絞り広報することで、実際にダムを訪れるフォロワーを増やした。同サイトにてキャラクターを活用し、「ニコニコダム祭り」と題し、動画投稿を募集するイベントも行うなどダムの魅力や楽しさが伝わるよう活動をしている。
07-071	古川 旭	新潟県	一般	学生のダム好きの輪を深めるGDYY(全日本ダム学会)を設立、全国のダム好き(特に学生や若年層)に向けてダムの魅力を発信する活動を行いダム見学会では現地での楽しみ方も紹介している。強みの文献調査力と知識の吸収力を武器にテレビなどでも周知活動を行っている。
07-072	柿原 佳乃	福島県	一般	全日本青少年学生ダム学会会長として、会報の作成(Twitterで公開)、トークライブを主催。若い世代にダムの魅力を広める活動をしている。水力発電分野を得意とし、現地交流会やYouTubeでダムマイスターの紹介を行うなど幅広い世代への広報を目指し活動を続けている。
07-073	三笠 清治 (朝倉市3ダム愛 好家 三ちゃん)	福岡県	一般	ダムの下流に位置する地域に在住し、2023年に緊急放流を経験。浸水地域に住む目線を生かしダムの役割・魅力の発信を続ける。また、ダムグルメ、ダムグッズ制作を行いながら持続可能な地域振興を考える。小学校への訪問や企画展示、緑川ダムでの意見交換、現地見学会での意見交換にも参加し、河川財団プロジェクトWET EDUCATOR(指導者)の資格を取得するなど益々、活躍の場を広げている。
07-074	北川 久雄	東京都	専門家	10年以上、年100基弱の全国のダムを巡る。土木技術の専門家。「フォーラム21」：他業種交流会会報に「ダム巡礼」を掲載。Facebookでも、土木屋目線の発見や感想を含めながらダムの魅力を発信している。多くの方とダム事業の架け橋にと願い活動を続けている。
07-075	Rico	静岡県	一般	「滋賀&ダム友の会」に参加。見学会や会報誌への記事提供・情報発信を続ける。また、静岡のダム愛好家「withダムわちゃしぞーか」を発足。InstagramやXを通じ、情報発信や交流を行う。防災士として災害に注目して発信を継続。長島ダムやふれあい館を中心に大井川流域で地域と協力し、地元のダムをアピールする活動も。
07-076	くにおは-----ん	兵庫県	一般	兵庫県の石積ダムを中心に調査・研究。SNSでは、「近畿ダムダム団総統」として、近畿、四国、中国地方を中心に地域に密着した活動を発信している。地元の「街歩きツアー」等で戦前のダムやダムカラーを紹介するイベントにも携わる他、オンラインでのプレゼン活動も行っている。
07-077	みつはし	東京都	専門家	国交省でダムカードの企画立案のほか、「カワナビ」、「ダムコレクション」などのダム広報にも多く携わってきた専門家。書籍の企画、グッズ製作なども行う。テレビ出演、講演、執筆等多数。益々活躍の場を増やし活動している。

